

令和 6 年和泉市教育委員会第 2 回臨時会

日 時：令和 6 年 7 月 25 日(木) 午後 1 時 30 分から
場 所：和泉市役所別館 3 階 3-1・3-2 会議室

出席者

教育委員会

教育長	大槻 亮志
教育長職務代理者	深堀 知子
委員	酉家 章弘
委員	久米 ひろみ
委員	中西 正人
委員	小谷 美樹

事 務 局

参与	並木 敏昭
教育次長兼生涯学習部長	辻 公伸
(教育・こども部)	
教育・こども部長	東 直樹
教育指導監	上田 茂幸
教育・こども部次長兼教育総務課長	鍛冶 公哉
学校教育室長	阪下 誠
学校教育室教育センター所長	隅埜 哲弥
教育総務課課長補佐兼総務係長	大西 薫
学校教育室主幹	五島 剛志
教育総務課企画係長	吉田 昌史
教育総務課総務係	西川 世理奈

和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校教科用図書選定委員会委員

和泉市立中学校校長会会長	大橋 敏宏
和泉市立中学校教育研究会代表	島居 佳子
和泉市立小学校教育研究会代表	木村 祐子
和泉市立中学校在籍生徒保護者代表	大吉 浩靖
教育委員会事務局 教育指導監	上田 茂幸
教育委員会事務局 学校教育室長	阪下 誠
教育委員会事務局 学校教育室主幹	石川 初江

1. 開 会

2. 会議録署名委員の指名について

3. 審議事項

議案第 31 号 令和 7 年度使用和泉市立中学校及び義務教育学校後期課程
教科用図書採択について

4. 閉会

大槻教育長	定刻となりましたので、令和 6 年和泉市教育委員会第 2 回臨時会を開会します。 今回の会議録署名委員は、深堀職務代理者と中西委員を指名しますので、よろしくお願いします。 本日の審議事項は 1 件です。 議案の関係上、和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校教科用図書選定委員の皆さまにも出席いただいています。 それでは、議案第 31 号、「令和 7 年度使用和泉市立中学校及び義務教育学校後期課程教科用図書の採択について」、事務局（学校教育室）から説明願います。
上田教育指導監	教育・こども部教育指導監の上田です。 本議案は、令和 7 年度に本市における中学校及び義務教育学校後期課程の生徒が使用する教科用図書について採択をいただきたく、委員会の議決を求めるものです。 提案の理由は、教科用図書は、「義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律施行令」により、通常 4 年間、種目ごとに同一の教科書を採択することとなっており、今回、全ての種目において中学校用教科用図書の採択を行うものです。
大槻教育長	早速審議に入りたいと思いますが、その前に、本日に至るまでの流れについて、和泉市立小学校、中学校及び義務教育学校教科用図書選定委員会の大橋選定委員長から簡単に報告をお願いします。
大橋選定委員長	教育委員会からの任命・委嘱を受け、令和 6 年 5 月 17 日に第 1 回選定委員会を開催し「調査員会」を設置しました。調査員会においては、5 月 22 日から綿密に教科用図書見本本の調査研究を実施しました。また、6 月 18 日、28 日、7 月 2 日、4 日には、調査研究委員から選定委員会に対する調査研究報告をもとに検討・協議を重ね、7 月 11 日の選定委員会では選定資料として意見をとりまとめ、7 月 18 日に答申した次第です。 各社とも、それぞれの特徴がある中で選択していただくのは非常に難しいとは存じますが、個別最適な学びと協働的な学びにより、和泉のすべての子どもの可能性を引き出すため、また、和泉の子どもたちにとって、学校で学んだことが「生きる力」となって、将来の豊かな人生を創造することにつなげるためにも、最善の教科書を採択いただきますようお願いします。
大槻教育長	大橋委員長、ありがとうございました。 今回の教科用図書の選定に関しまして、選定委員会及び調査員会の皆様には、それぞれ公正で綿密な調査をしていただいたと思っています。 また、並行して、私と教育委員 5 名も、5 月中旬から、事務局から配本された対象となる全ての教科用図書に目を通しました。

併せて、大阪府教育委員会から送付された「教科用図書選定資料」、文部科学省のホームページに掲載された「教科書 編集趣意書」についても参考資料として活用してきたところです。また、広く市民等から事務局に寄せられましたご意見についても報告を受けています。

本日は、答申の資料から、各社における特徴的なところなどについて共有し、各教育委員がお気づきになられたことを、自由に発言していただく形で審議を行い、一定議論が熟した時点でまとめていきたいと考えています。

ご異議ございませんか。

【異議なし】

国 語

それでは、種目国語について審議をお願いします。国語は、「東京書籍」「三省堂」「教育出版」「光村図書」の4社です。選定委員会からは、東京書籍は、

- ・「私たちの未来」や「そこに僕はいた」など、心の変化や未来の展望について考えるような、生徒の興味や関心を引く題材が多く含まれている。

- ・学び方の手引きや言葉の力を活かした思考の流れが分かりやすく工夫されている。1年生の教材では、フローチャート形式で学びを深める方法が紹介されており、学びの過程を視覚的に捉えやすくしている。また、表現の工夫や言葉の力を鍛えるページも随所にあり、学びやすい。

三省堂は、

- ・「学びの道しるべ」として、学びの流れをフローチャート式に示しており、生徒がどのように学習を進めればよいかを一目で理解できるようになっている。視覚的にわかりやすい学び方のガイドが多く取り入れられている。
- ・「私の本棚」や巻末の「小さな図書館」では、多くの図書を紹介しており、読書に親しむ機会を増やし、読書の楽しさを広げる工夫がされている。具体的な図書の紹介や関連情報が掲載されており、生徒が自分で読書の世界を広げていく手助けとなる。

教育出版は

- ・題材の学習を進める前に「漢字の広場」や「言葉の小窓」などのコーナーがあり、必要な知識を得てから本題に入ることができるようになっている。
- ・「道しるべ」として、学習の内容を深く理解するための指針が示されており、内容を捉えやすく、学びの流れを見通しやすくなる。

光村図書は、

- ・「学びへの扉」として、学びの流れをフローチャート式に示しており、生徒にとって学習の手順が視覚的に理解しやすくなっている。
- ・「学びの鍵」というページがあり、学習のポイントを紹介している。これらの

	学びの鍵が各ページに設定されており、最後のページにはリストとして集約されている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
久米委員	語彙力を育むという視点で、4社を見てみましたが、いずれの教科書も特色をもって取り扱われています。 教育出版は、巻末に「表現に役立つ言葉」や「理解に役立つ言葉」を紹介しています。 東京書籍は、「広がる言葉」として各学年に設けており、特にQRコンテンツを活用して1400語を紹介している点が特徴的でした。 三省堂も「語彙の広がり」として取り扱っています。 取り扱い方が印象的だったのは光村図書で、全学年にわたり「語彙ブック」として、語彙の表現を一括して整理し、語彙力の強化に努めており、活用しやすいのではないかと感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
酉家委員	言葉の話が出ましたので、文法の取り扱いについて4社を比較すると、光村図書と三省堂が1年生の文法で学期の後半の方に配置されているようです。 一方で、東京書籍と教育出版は比較的早い時期に文法が配置されています。 この点で、指導において影響はあるのでしょうか。
石川選定委員	調査研究委員の報告の中でも、学期の後半にあるのは少し遅いのではないかという報告があり、また、私自身も国語科の教員でしたので、もう少し早くに出てきてほしい、扱いたいという思いはあります。 ただ、文法の扱いについては、学期が異なると大きな差が出ると感じますが、同じ学期の間ですので、そこまで大きな差ではないように思います。 また、文法の学習を進める際は、関係する単元自体を入れ替えるなど、工夫しながら授業をすることも可能です。
酉家委員	それほど大きな問題ではないということですね。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
久米委員	少し話が変わり、挿絵についてですが、個人的には挿絵で表情が示されすぎると、子どもたちが文章から想像する余白を奪ってしまうことになりかねないと考えます。その点では、三省堂が望ましいのではないかと感じました。 しかし逆に考えると、少なすぎるのも内容理解の支援という点においては良くないのかと思います。そのバランスが難しいと思うのですが、教育委員の皆さんで何か感じられたことはありますか。

深堀職務代理者	4社の中で光村図書は挿絵が比較的少なく、文章量が多い印象を持ちました。内容理解の支援という観点から言うと、挿絵が少ないと、国語が苦手な生徒にとっては負担が大きいと感じる可能性があります。 しかし、国語は文章から登場人物の心情や場面の様子を想像することが大切であり、挿絵に頼るべきではないと考えます。 三省堂では、「少年の日の思い出」「走れ メロス」「坊ちゃん」「高瀬舟」など、その学年の集大成とも呼べる純文学を取り扱っており、いずれも美しい挿絵ですが、登場人物の表情が挿絵からは読み取れないように配慮されている点が良いと感じました。挿絵と文章量や内容のバランスの点で、私も三省堂が良いのではないかと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	光村図書は、語彙力の強化に努めているのが良いと思いました。 三省堂は、文章の三角ロジックが描かれており、活用しやすいと思います。資料編では、「西加奈子さん」が著者として紹介されており、和泉市出身の方を紹介することで、郷土を愛する心を育んだり、国語を身近に感じてもらえるのではないかと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
深堀職務代理者	現在も中学校では三省堂を使用しており、非常に使いやすいという現場のご意見があると聞きましたが、現在の教科書と新しい教科書で何か違いはありますか。
石川選定委員	三省堂の特徴は、「話すこと・聞くこと」が1学期前半に組み込まれていることです。どの単元を進めるにあたって「対話」を中心とし、協働的な学びをしながら、ものの見方を広げ、自分の考えを深めることが重要だと感じます。その点で、各学年の第1単元の中に「グループディスカッション」を位置づけ、話し合いの方法を学習できるように工夫されています。 また、新しいクラスにおいて初めのうちにこのような学習活動が設定されていることは、1年間の学習を進める上で学習のイメージを早くから感じられる工夫だと感じました。現在使用しているものより充実したという印象です。
深堀職務代理者	三省堂、教育出版、光村図書の3社は、教材の初めに目標をはっきり示しています。その中でも三省堂は、目標の示し方がより工夫されていて、重点を置いてほしい目標を区別して表示したり、着目してほしいところがどこなのかを分かりやすく表示しており、子どもたちに学び取らせたいことをより明確に示しており、使いやすいのではないかと考えました。

大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	私も、三省堂と光村図書で非常に判断を迷いました。 光村図書は、語彙力向上のための「語彙ブック」が非常に良く、また、漢詩などの古典の取り扱いが質・量ともに一番充実しているという印象を持ちました。 ただ、「思考のレッスン」というのがあり、例えば、2年生の教科書では、「思考の視覚化」として説明しています。非常に重要な内容だとは思いますが、中学2年生の立場で考えると、難しいのではないかという印象を強く持ちました。 国語は、全ての教科の学びの土台となるので、こどもたちの学力格差をこれ以上拡大させないことが重要だと思います。その点で、光村図書は魅力を感じつつも懸念があり、内容のバランスがとれた三省堂が良いのではないかと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、文章量、挿絵、バランス、それから我が市にゆかりのある作家の方が取り上げられていることなども含め、子どもたちに学び取らせたいことや目標の示し方が明確であるという点から、「三省堂」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目国語は、三省堂の「現代の国語」を採択することに決定します。 書 写
大槻教育長	次に、種目書写についてご審議をお願いします。書写は、「東京書籍」と「三省堂」「教育出版」「光村図書」の4社です。選定委員会からは、東京書籍は、 ・書写活用ブックや資料集が後ろにまとまっており、子どもたちが自主的に学びやすい工夫されている。 ・学習の進め方を見開きの1ページでまとめているスタイルは、学習を分かりやすく進めるために役立つ。 三省堂は、 ・表紙から中身に至るまで、色合いを豊富に使い、子どもたちが楽しみながら学習できる工夫がされている。 ・ページごとに学習の目的が明確に示されており、簡潔でポイントもおさえや

	すい。 教育出版は、 ・他社よりもやや大判でありながら、文字を大きくすることなく1ページあたりの情報量が多く詳しく書かれている。 ・各項目の最後に「振り返ろう」というコーナーがあり、チェック項目がついているため学習を振り返りやすい。 光村図書は、 ・子どもの興味を引くアニメーション付きのQRコードがあり、書写ブックが別冊になっており、子どもたちが主体的に学びを進めやすくなっている。 ・導入として、「中学書写スタートブック」で学習の基礎・基本が明記されていたり、Q&Aコーナーもあったり、子どもたちが学習を進めやすい。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
久米委員	生活の中で役立つことを実感してはじめて、子どもたち自身が何のために学ぶのかという気づきになると思います。 教育出版は、熨斗や包み紙の書き方、エアメールの書き方まで載っており、実生活に役立つことまで扱っていると感じました。 光村図書は、手紙、はがき、送り状、東京書籍は、手紙、送り状、熨斗袋、三省堂は、手紙、はがき、送り状、熨斗袋の書き方が載っていますが、教育出版が他社に比べて取り扱いが充実していると感じました。 願書については、いずれの教科書でも取り扱っており、4社ともに実生活で役立つ場面を取り上げて工夫されていると感じました。 府の資料によると、身の回りの題材を取り上げているページ数としては、東京書籍と教育出版が約50ページと他の2社よりも多く取り扱っており、身の回りとのつながりを意識されたものになっているようでした。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
酉家委員	書く活動という点で考えると、光村図書が特徴的でした。別冊があることで文字を書きこみやすく、書く量、練習量も多く確保されるような印象を持ちました。選定委員会で何かそのような意見は交わされましたか。
阪下選定委員	書く量に各社の大きな差があるわけではありませんが、別冊があることで、書く練習としては、やりやすいだろうという意見がありました。 また、プリントを準備する手間が省けるという意見も出ました。
大槻教育長	私自身、文字を書くのが苦手なのですが、以前に国語の先生にその話をした際、中学の書写は行書があり、そこがポイントになると聞いたのですが、その辺りについて、選定委員会で何か意見はありましたか。

上田選定委員	おっしゃられるように、中学校の書写では、行書が初めて出てきます。全国学力・学習状況調査の中でも、我が国の言語文化に関する事項として、ここ数年出題が続いているというような状況でもあります。 楷書と行書の違いについて、QR コードで動画説明があったのが、東京書籍と光村図書でした。中でも、行書を初めて取り扱うページで、東京書籍の QR 動画は、横のアングルから筆使いが説明されており、穂先の動きなどが良く分かるように工夫されています。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	個性を大切にすること、自分らしさや手書きの意味が書かれている点で光村図書が良いと思いました。 また、1年生の最初の筆遣いを記載したページについて、4社を比較すると、子どもたちがイメージしやすいものとなっていたのが東京書籍だと感じました。東京書籍は、始筆で「トン」、送筆で「すう」、終筆で「ぴたっ」など、オノマトペを使いながら説明が書かれています。それに加え、文章でも説明が加えられており、全ての子どもたちにとって分かりやすいものとなっています。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	選定委員会において、現場の調査研究員の先生から、東京書籍が授業展開しやすいというご発言があったのが非常に印象に残っています。書写活用ブックをはじめ、子どもたちの学びやすさという点から、東京書籍が良いのではないかと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、身の回りの題材との関連を意識している点、オノマトペを使い、子どもたちにとってわかりやすく工夫されている点、先生方が授業展開しやすい点などから、「東京書籍」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目書写は、東京書籍の「新編 新しい書写」を採択することに決定します。 社 会（地理的分野） 次に、種目社会（地理的分野）についてご審議をお願いします。社会（地理的分野）は、「東京書籍」と「教育出版」「帝国書院」「日本文教出版」の4社で

	す。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・各単元の冒頭には、大判の写真や図表が配置されており、これらの視覚的な要素は、生徒の注意を引き、学習の始まりから子どもたちの興味・関心を引き出しやすい。 ・各章に、対話形式での探求課題が提示されており、単なる知識の習得だけでなく、問題解決能力や批判的思考力を養うことができる。また、グループワークやディスカッションを通じて、学びの深化を図る機会も提供されている。 教育出版は、 ・各ページに「確認」「表現」「Think」などのコーナーや、様々なトピックに関するコラムが設けられており、学習内容を深く理解しやすい。単元の最後には、学習のまとめと表現が提供され、学習を深めるための特設ページも用意されている。 ・章のはじめには、世界地理や日本地理などの導入ページがあり、地域の写真や資料がバランスよく配置されており、学習の導入に適している。 帝国書院は、 ・見開きが統一されたレイアウトで配置されており、どのページに何があるか迷うことなく学習がすすめられることができる。 ・各節や章には、明確な問いが設定され、それに基づいた学習課題が各見開きに配置されている。生徒は資料を通じて学習課題を考え、最終的に単元を振り返ることで学習のまとめを行うことができる。 日本文教出版は、 ・各節や章において、世界及び日本の諸地域の地域特有の課題に焦点をあてた問題解決を促進する構成が採用されており、生徒は地理的な理解を深めながら、社会的課題とのつながりも感じやすい。 ・「地理＋α」や持続可能な地域をめざす特設ページが提供されており、学習内容を掘り下げ、理解を深めるための題材や要点が提供されている。また、授業で効果的に取り入れられるような形で情報が整理されている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
深堀職務代理者	写真や資料を活用し、情報を得るということが授業を進めるうえでは大切だと思います。各社たくさんの写真や資料が扱われていますが、選定委員会で何か意見はありましたか。
木村選定委員	写真資料、グラフ・表、地図など種類によって差はありますが、いずれの教科書も写真や資料がたくさん扱われています。教科書そのものに掲載されている数だけで比較すると、日本文教出版は他社よりもやや多く掲載されています。 例えば、日本文教出版では、九州地方の特色を示すたくさんの写真が並べられており、興味関心を引きやすくなっています。次のページでは、自然環境が地図やグラフを交えて説明されており、さらにその次のページで「九州地方に

	ついて、どんな『節の問い』を立てようか」という流れになっています。このように写真で関心をひいたあとに、自然環境の特徴を示し、そこから人々の生活についての問い、「単元を貫く問い」につなげる構成が効果的だという意見が出ました。
深堀職務代理者	残りの３社も、「問い」が取り扱われていたと認識しているのですが、何か違いは見られたのでしょうか。
大橋選定委員長	教育出版は、「問い」を軸にして課題解決的に追求していく単元ごとの構成になっており、内容のまとまりごとに見通し・振り返りの学習場面を充実させるものになっています。 東京書籍は、単元のまとまりを意識して深い学びにつながるように、単元を貫く「探求課題」が設定され、また、１時間ごとの学習課題と振り返る活動を設けることで、段階を踏んでスムーズに探求課題を解決できる構成になっています。 帝国書院は、「節・章の問い」を受けた「学習課題」を各見開きに設置し、見通し・振り返り学習を積み重ねることで「章・節の問い」にせまるという、深い学びにつながる「問い」のイメージとして、構造化されています。 ４社いずれの教科書でも「問い」については工夫されており、主体的・対話的で深い学びにつながるような単元構成として、取り扱われています。 ただ、問い方が「なぜ」「どうして」「どのように」というもの、英語でいう「Why」「How」の問いが、他社に比べ帝国書院に多く見られました。この問い方は、「What」「When」「Where」のように知識的な要素が比較的強いものよりも、思考・判断・表現の要素が強いものとなります。本市として、授業の中で思考・判断・表現する場面を重視していますので、帝国書院のこの問い方は授業を進める上で、より適しているのではないかという議論が交わされました。
深堀職務代理者	私も、「なぜ」「どうして」という思考を深めていく授業を進めていただきたいと思いますので、帝国書院は本市に合っていると思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	教育出版は、産業分野の統計が詳細に書かれており、どのエリアにどのような産業が発展しているのかを、より理解しやすいと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
久米委員	帝国書院の巻頭の９ページに、思考ツールがまとめて紹介されています。社会だけでなく、いろいろな教科でも活用できるもので、思考を整理するという点では有効な手段だと思います。

	日本文教出版では、まとめのところで、思考ツールが実際の活動として紹介されています。 東京書籍も、まとめの活動の中で、思考ツールを活用しながらまとめるように紹介されていました。 実際に思考ツールを使う練習として取り扱うのであれば日本文教出版や東京書籍の方が良いのかと思いますが、帝国書院のように思考ツールとはこういうもので、実際に使う時には、限定的にならず、生徒自身が使いやすい、自分自身で思考を整理しやすいものを選ぶという自由度を持たせる方が良いのではないかと思います。
大槻教育長	思考ツールの活用については、小学校でも活用する場面は増えているようですが、選定委員会で何か意見はありましたか。
木村選定委員	小学校段階では、ある程度思考ツールを限定して活用することが多いです。GIGA 端末のロイロノートというアプリの思考ツールのシートを活用することもあります。高学年くらいになると、総合的な学習などで自主的に活用している子どもたちもいます。今後、その小学生が中学校に進学することを考えると、中学校段階では自由度を持たせ、自分で選択できる方が良いのではないかと思います。その点では、久米教育委員がおっしゃっていたように帝国書院の方が使いやすいのかなと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	これからの地理の教育では、異文化理解と国土理解が非常に重要な視点になるとと思いますが、帝国書院は、写真でビジュアルに人々の暮らしが見えるように編集をされている点が良いなと感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、思考判断表現を促す「問い方」をより多く取り扱っている点、思考ツールを柔軟に活用できるように工夫されている点などから、「帝国書院」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目社会（地理的分野）は、帝国書院の「中学生の地理 世界の姿と日本の国土」を採択することに決定します。 社 会（歴史的分野）

	次に、種目社会（歴史的分野）についてご審議をお願いします。社会（歴史的分野）は、「東京書籍」と「教育出版」、「帝国書院」、「山川出版社」「日本文教出版」「自由社」「育鵬社」「学び舎」「令和書籍」の9社です。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・ 地理的分野や公民的分野や他の教科とのリンクが強調されており、歴史的な背景や社会的な問題が、地理的な内容と結び付けて説明されることが多く、生徒が様々な視点から学ぶ機会が提供されている。 ・ アイヌに関するコラムでは、「ウポポイ」を建設する取組やアイヌ旧土人保護法に関連した内容が具体的に記述されており、文化的多様性や人権問題についての理解を深めることができる。 教育出版は、 ・ 各単元末に「確認と表現」という記述があり、重要な学習内容を黄色い枠でわかりやすく示している。この部分を使って学習内容の復習や確認がしやすい。 ・ 章のはじめに、「学習のはじめに」の資料として設けられており、「LOOK」を活用して単元の導入に活用できる。 帝国書院は、 ・ 現在使用している帝国書院の教科書と同様に、完成度が高く、教科書の内容が丁寧に整理されており、学習者が明確な情報を得やすい構成になっている。 ・ 多数のQRコードが設置されており、これを通じて追加のワークシートや資料、NHK for Schoolなどの動画リンクに簡単にアクセスでき、多様な情報源を活用した深い学びにつながる。 山川出版社は、 ・ 歴史的な事実や出来事が非常に詳しく書かれており、深い理解を促すことにつながる。 ・ 各ページにクエスチョンが設置されており、考えさせられる難易度の高い質問が特徴である。単なる暗記ではなく、思考力や判断力を養うことができる。 日本文教出版は、 ・ 各単元に学習課題があげられており、見方・考え方をアドバイスしている。矢印でひっぱって、生徒を単元に導入する工夫がされており、学びを深めるサポートが充実している。 ・ トライ、資料・活用コーナー、チャレンジ歴史などのコーナーで、言語活動の充実を図り、思考・判断・表現力を育むことができる。 自由社は、 ・ 各ページに掲載されている資料が非常に大きく、視覚的にわかりやすい。図や写真が大きく掲載されているため、細かい部分まで確認しやすい。 ・ 文量が少なく、地図も簡略化されているため、必要な情報をシンプルに理解しやすい。 育鵬社は、
--	--

	・文章の表現や言い回しが非常にわかりやすく、読みやすい記述になっているため、学習者が内容を理解しやすい。 ・歴史的視点の捉え方が示されている。例えば、藤原道長や田沼意次の描写においては、単なる権力者や汚職政治家としてではなく、その文化的な貢献や経済政策など、多面的な視点で描かれている。 令和書籍は、 ・読み物としての印象が強く、物語を読むように学習できるため、生徒が歴史や社会の内容に興味を持ちやすくなっている。 ・発展的な学習として、「議論」「ディスカッション」の力を育てるヒントが随所にみられる。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
小谷委員	歴史を学ぶ目的が分かりやすく、女性の歴史記載や時代のインデックスがあり、また年表もあって流れが整理されている点から、総合的に教育出版が良いのではないかと思います。その辺りで、各社を比較した意見があれば教えてください。
石川選定委員	歴史を学ぶ目的に関しては、各社巻頭に相当の文量で記載されており差異はないとの意見がありました。 女性の歴史に関しては、教育出版が「働く女子について」を特別に設定しており特徴的でした。その他の各社は、一定程度の記述がみられます。 時代のインデックスについては、東京書籍、帝国書院、日本文教出版、自由社が教育出版と同様のものをページはじめに示しています。
西家委員	「タイムトラベル」という扉絵があり、イラストで時代のイメージを視覚的に捉えられるような工夫がされている点で、帝国書院が良いと思いました。そのイラストをもとに、子どもたちが自ら、この時代の生活様式、服装、産業などをみて「問い」を立てやすい工夫がされていると感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
久米委員	山川出版社は、非常に詳細な情報が記載されており、他社よりも情報量の面で優れていると感じましたが、その分、字が少し小さいということが気になりました。フォントデザイン、イラスト、写真と、視覚的な点も含め、生徒が使用する教科書として適切な範囲なのでしょうか。選定委員会で、何か意見はありましたか。
大吉選定委員	文字の大きさ、レイアウト、イラストの質などには差があるという意見が出ました。読みやすさでは、東京書籍、帝国書院、日本文教出版、育鵬社の4社があがりました。

久米委員	山川出版社については、少し字が小さく、若干読みづらいのではないかと いう意見もありました。ただ、他の教科と比べても、学習に影響するほどではな く、それよりも情報量の豊富さという魅力の方が上回っているという意見が出 ました。私も、山川出版社の教科書を見ていて、詳しく書いていることに興味 を持ちました。情報量が豊富であるからこそ、歴史のつながり、連続性を感じ られるのではないかと思います。
大槻教育長	少し話がそれるかもしれませんが、情報化社会と言われるようになってから 随分経ちました。年々その情報化は進み、子どもたちは、溢れかえるほど情報 がある社会を生きていくことになります。全ての情報を取り入れるのは不可能 ですので、たくさんの情報から、自分が必要な情報を取捨選択することが大切 だと思います。昔は、教科書に書かれていることをそのまま覚えておいたらい いよ、という受け身的なものでしたが、自分が何を選び取っていくかという主 体的な学びを重視する意味でも、山川出版社が良いと思います。
中西委員	他にご意見はございませんか。 私も、情報量の多さ、生徒の歴史への興味・関心を引き出していくという点 で、山川出版社が一番優れているのではないかと考えています。重要なことは ほぼ記述されていますし、社会人として必要な素養を十分に身に着けることが できると思います。 ただ、ハイレベルな内容なので、学校現場でうまく活用できるのかというの が気になります。
大槻教育長	私自身も、山川出版社の内容の充実は魅力の一つだと思っています。ただ、 採択するにあたり、本市の子どもにとってどうかということが一番大事な点で す。その辺りで、他に意見はありますか。
深堀職務代理者	私は、情報量が適切であること、表現や言葉遣いも平易で説明が分かりやす いことから、帝国書院が本市の子どもたちにはふさわしいと思っています。山 川出版社を推す意見が多いようなのですが、山川出版社は情報量がとても多く、 例えば、人物名も非常に細かいところまで出てきています。字が小さく、文章 も硬く難しい言葉が使われています。 確かに、山川出版社は表面的な出来事だけではなく深いところまで書かれて いるので、歴史に対する理解が進むという一面もあり、また、例えば女子留学 生のお話を大きく扱うなど魅力的な部分もありました。もし、山川出版社を使う ならば、ただ暗記させるような授業ではなく、教師が情報を取捨選択してうま く使いこなさなければならず、相当な力量が必要だと思うのですが、その辺り は大丈夫なのでしょうか。

上田選定委員	選定委員会でも、情報量が適切であるかどうかについては、かなり議論を交わしました。選定委員会として大切にしたい視点としては、「教員が教える」授業よりも、「生徒自ら学び取る」授業を実現するために望ましい教科書というところ です。 深堀職務代理者がおっしゃるように、教員が情報を取捨選択して、うまく使いこなすことは、なかなか簡単なことではないと思っています。 授業のあり方、教育を考えると、今までの教育は空の状態の器に知識を注ぐ 感じの、いわゆる教え込み型の授業でした。これ続けるのであれば、山川出版 社を選択したら、確かに情報量が多いので、社会嫌い、諦める子が増えると思 います。今、我々がしなければならないことは、子どもの元々もっている能力に 火をつけ、モチベーションを高めて、自ら学ぶ姿勢を持つ子どもたちを育てる 授業だと思います。そういう意味では、山川出版社を選んだからといって、社会 嫌い、歴史嫌いの本市の子どもが増えるとは考えない状況です。 調査研究委員の報告の中で、社会の教員として、魅力的な情報がたくさん載っ ている山川出版社の教科書を持っておきたいという話がありました。専門家である 社会科教員にとっての魅力は、中学生にとっても魅力あるものにきつとなる だろうと考えています。
深堀職務代理者	そのような問題意識で取り組んでいただければ、山川出版社も選択肢に入 ってくるのかなと思いました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	山川出版社の教科書には、様々な興味関心や好奇心を広げてくれるような要 素がたくさんあると感じました。 例えば、「歴史へのアプローチ」であったり、「地域からのアプローチ」、それ から「歴史を考えよう」という学習へのインセンティブを与える内容が正確に 網羅されています。 将来、社会人として生きていくうえでの歴史の問題意識を高め、自分自身で 考える力を養っていけるような授業をぜひお願いしたいと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、情報 量が非常に豊富であるという利点を生かして、そのたくさんの情報から必要な ものを取捨選択し、自ら学び取る授業を進めるということをめざすという意味 から、山川出版社が適切であるということになります。ご異議ございませ ンか。 【異議なし】

それでは、種目社会（歴史的分野）は、山川出版社の「中学歴史 日本と世界 改訂版」を採択することに決定します。

社 会（公民的分野）

次に、種目社会（公民的分野）についてご審議をお願いします。社会（公民的分野）は、「東京書籍」と「教育出版」、「帝国書院」、「日本文教出版」「自由社」「育鵬社」の6社です。選定委員会からは、

東京書籍は、

- ・各章の「導入の活動」で単元を通して追及する探求課題が設定されており、生徒が主体的に課題を設定することができ、単元の見通しを持つことができる。
- ・各章の終わりの「まとめの活動」で章を貫く問いを再度探求する課題が設定されており、単元を通して同じ軸で探究活動をすることができる。

教育出版は、

- ・各章「がくしゅうのはじめに」で見通しを立て、「節の問い」で課題解決に向けて学習を進め、「学習のまとめと表現」で学習を振り返り、自らの考えをまとめる構成になっている。
- ・各ページの下部にSDGsとの関連が示されており、学習した内容と関連付けて学ぶことができる。

帝国出版は、

- ・各章のはじめに「学習の前に」を設け、イラストを用いて自分たちの実生活に沿った導入で、興味をひきやすい。
- ・視覚的に考えを整理させる工夫がなされているだけでなく、自分自身で考えを整理するためにシンキングツールの使い方に関するページが設けられている。

日本文教出版は、

- ・イラストでの説明や、仕組みを図式化しているものが多く、視覚的に理解しやすい構成になっている。またすべての見開き本文ページに、学習課題解決に向けて手掛かりになる主な「見方・考え方」の例を示している。
- ・最新のトピックスに関するページが複数みられ、生徒が自分事として取り組めるような工夫がみられる。

自由社は、

- ・世界に通ずる公民的資質を養う中で、日本の誇れる側面や日本から見た世界など、自国に意識を置くような記述がみられる。
- ・各分野で功績を残した人物の発言や意図を掲載することで、それぞれの制度等がつくられた背景を確認することができる。

育鵬社は、

- ・問題解決型の学習をめざしており、課題をつかむ・調べる・まとめる・表現するという方法に沿って学習を進めることができる。

西家委員	・一人ひとりが物事を自分事としてとらえ、問題解決に向けてまとめたり、表現したりする中で、公民的資質を養う内容となっている。また、社会から見た「自分」、歴史や世界から見た「日本」を意識させる内容となっている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。 公民という教科は、子どもにとっては、あまり馴染みがなく難しい部分があると思っています。その点で、生徒に身近なものだと意識させる工夫がよくされていたのは、帝国書院だと思いました。 例えば、「私たちと政治参加」のところで、投票率を年代別にグラフで示しているところがあります。18 歳から投票できるようになったことも踏まえて、10 代もグラフの中に示されています。近いうちに、18 歳を迎える中学生にも政治参加を促すようなかたちで資料が取り扱われており、より身近に感じられるのではないかと思います。選定委員会で、何か意見はありましたか。
阪下選定委員	身近に感じられる工夫として、帝国書院は、各地方の専門的な取組みから学習内容に続けています。 例えば、「みんなで守る多摩川」や「選択できる学校制服」「院内学級で学ぶ」など、各項目を具体的に想像しやすい内容となっており、子どもたちにとって身近な公民と感じさせることができるのではないかという意見が出ました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	帝国書院については、課題探求学習が非常に良いと思いました。 東京書籍について、末尾に「もっと知りたい」というコーナーがあり、そこでパレスチナ問題、中東和平、沖縄復帰 50 周年などの日本と世界の平和を扱っており、非常に有益で、真正面から取り上げていることを評価したいと思います。 育鵬社については、答申で問題解決型の学習という特色が評価をされていますし、それはその通りだと思います。ただ、憲法改正勢力が3分の2を大幅に超えたという新聞報道や、政党の憲法改正ポスター等が記載されている点は、教科書に相応しくないと思っています。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	SDGs については、各社取り扱っていますが、強く意識して取り扱っていると感じたのは教育出版でした。また、人権と企業と社会の課題として、男女共同参画、女性の企業進出、国際的な課題として、複数個所に記載があり、色々な課題を網羅的に扱っている教育出版が良いと感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。

深堀職務代理者	小谷委員から社会課題などの話が出ましたが、公民的分野の中では、これから社会に出ていく中で、子どもたちが出会う色々な課題があると思います。例えば、環境問題、少子化問題などたくさんありますし、今後、新しい課題が出てくると思います。そんな問題に出会ったときに、子どもたちが自分事として考えられるような力を身につけてほしいです。選定委員会で、何か意見はありましたか。
大橋選定委員長	まずは、問いを立てることができるようになってほしい。問いを立てることができたらその問いを解決していくためにどのような段階を経て、問題解決に至っていくか、というような力をつけてほしい。もちろん 1 人で考える部分も大事ですが、どうしても 1 人で解決できない場合は、他者と協力していくという協働的な学びも必要な視点だという話が出ました。 加えて、物事を一面的に見るのではなく、多面的に見ていく、そんな視点も必要だという意見がありました。 いずれの教科書も、色々な話題に触れてはいるものの、世の中を多面的に見るという点で考えると、育鵬社と自由社以外の 4 社が良いのかなという意見がありました。その中でも、子どもたちが学ぶ視点で考えると、イラストや事例の内容から、帝国書院が使いやすいのではないかという意見が出ました。
深堀職務代理者	少し別の観点になりますが、私は、公民で出てくる題材は、非常に抽象的で、大人でも分かりにくいものだと感じています。そのような分かりにくい内容を、過不足なく正確に記載したうえで、どう分かりやすく伝えるかが教科書として重要だと思います。きちんとその辺りを押さえているのは、教育出版と帝国書院の 2 社だと思いました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
久米委員	子どもの人権について比較したところ、帝国書院は、児童虐待、いじめ防止、ヤングケアラーなども幅広く詳しく取り扱っていました。虐待を受けていたり、ヤングケアラーの状況にあたりする子どもたちの中には、自分の置かれている状況に何の疑問も持っていない子もいると聞きます。学習の中で疑問を持つことができれば、アンケート等を通して、SOS を出すきっかけにもなると思います。そのことに触れる機会、考える機会を持つ帝国書院の教科書は魅力だと感じます。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	先ほど、東京書籍か帝国書院が良いと申し上げたのですが、皆様のご意見をお聞きして、いじめ、虐待、ヤングケアラーなどの題材を通じ、自分の身近

大槻教育長 久米委員	な問題をしっかり考え、判断する力を養っていくという意味で、帝国書院が良いというご意見に賛同したいと思います。 他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、6社の中で教育出版と帝国書院のご意見が多く出されました。その中でも総合的に振り返っていくと、帝国書院を推すというご意見が多かったというように感じています。本市の子どもたちにとって、より公民というものを身近な問題として考えられる工夫をしている点、抽象的な概念を分かりやすく説明されている点、子どもの人権について幅広く取り扱っている点などから、「帝国書院」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目社会（公民的分野）は、帝国書院の「社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して」を採択することに決定します。 社 会（地図） 次に、種目社会（地図）についてご審議をお願いします。社会（地図）は、「東京書籍」と「帝国書院」の2社です。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・地図帳を深く理解するための問いを促す「ビーズアイ」が取り入れられており、複数の図を比較し調査することで資料活用能力を高めることができる。 ・「ジャンプ」マークが示されており、別のページにジャンプすることで関連する資料を組み合わせ、学習内容を深めることができ、自発的に学習を掘り下げることができる。 帝国書院は、 ・世界と日本の各州・地域のページに自然環境や生活、文化、産業などのイラストを配した鳥瞰図があり、地域の特色を体感して概略を捉えやすくなっている。 ・主体的に学びがすすめられるように、「地図で発見」という問いがほぼ見開きごとに設置されており、地図の読み取りなどの地理的技能の習得や社会的な見方・考え方を働かせた学習に活用できるようになっている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。 東京書籍は、文字が小さく細い印象を受けました。 それに対し、帝国書院は、地図や写真が大きく、文字も見やすくなっており、情報量に大差はないが、見やすさでは帝国書院の方が良いと感じました。
--------------------------	--

大槻教育長	他にご意見はございませんか。
西家委員	例えば日本の統計で比べると、東京書籍は 2021 年のデータ、帝国書院は 2022 年のデータが掲載されており、より新しい情報が掲載されているという点では帝国書院が望ましいと思います。1 人 1 台の端末を活用すれば新しい情報がすぐに手に入るというものの、古い情報よりは新しい情報があるのは魅力の一つです。また、索引のページについても、帝国書院の方が豊富でした。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	私も、帝国書院の方が見やすく、日本と世界の地域的な特色や、地域間の結びつきが捉えやすいという点で優れているかなと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、より新しい情報が掲載されている、見やすいという点などから、「帝国書院」が適切であるということになります。ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目社会（地図）は、帝国書院の「中学校社会科地図」を採択することに決定します。 数 学 次に、種目数学についてご審議をお願いします。数学は、「東京書籍」と「大日本図書」、「学校図書」、「教育出版」「新興出版社啓林館」「数研出版」「日本文教出版」の 7 社です。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・日常生活に密接に関連した問題が多く取り上げられており、生徒が身近な事例から学びやすい環境が整えられている。 ・数学の応用や発展を実感できるような問題設定がされており、単なる計算だけでなく、数学が日常生活でどのように役立つかを理解しやすい仕組みとなっている。 大日本図書は、 ・各章のはじめに学習の導入部分があることで、既習事項との関連性を深めながら新たな学習課題に取り組むことができ、学習の目的や進行の見通しを明確にし、主体的な学びを進めることができる。 ・各章の教材や具体例では、身近な題材や実生活の事象が積極的に活用されており、学校で学んだ知識を日常生活や社会現象と結び付け、学びの意義や実

久米委員	用性を深く理解することができる。 学校図書は、 ・各章の終わりに配置された問題は基本的な理解から応用力を求める内容まで幅広く設定されている。生徒は自身の習熟度に応じて適切な問題を選択し、理解を深めることができる。 ・数学の学習ページでは、主体的かつ対話的な学びを促進する題材が取り上げられており、入試問題に近いレベルの問題を通じて数学的な視野を広げることができる。 教育出版は、 ・スモールステップによる基礎基本の定着から学習のまとめ、確かめ、活用、補充問題など、練習した後に高校入試に向けて「力だめし」をする総合問題がある。 ・知識・技能を活用する場面では、学びのプロセスが示されており、活動の流れとそれに取り組む「問い」がわかりやすく示されている。 新興出版社啓林館は、 ・内容が具体的な事例や身近な題材から始まり、徐々に抽象的な概念や発展的な問題へつなげており、基礎から応用までの学びを深めることができる。また、本文の下線や標識を通じて、数学的な見方や考え方を促進する工夫がされている。 ・協働的に問題を解決する場面が設定されており、「説明しよう」「話し合おう」などの活動を通じて、生徒が対話的に学ぶ機会が豊富に提供されている。 数研出版は、 ・明確な学習課題を設定し、それをもとに基礎的な学習がしっかりと行える構成になっているため、理解を深めながら基本的な知識を定着させることができる。 ・適所に配置された2次元コードから参照できるコンテンツがあり、追加の演習や課題が提供されている。豊富な演習量によって、生徒の基礎基本の定着を図ることができる。 日本文教出版は、 ・1単位時間のまとまりを意識した構成になっており、基礎基本の定着に重きを置いている印象がある。また、それらの知識・技能を活かした主体的・対話的で深い学びにつなげていく流れを一貫して取り入れている。 ・教科書内の問題についての振り返りが巻末についており、切り離して使うこともでき、観点別の評価にもつなげられ、指導と評価の一体化の実現につなげやすい。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。 中学に入学して、算数から数学に変わった途端に、やはり難しくなって苦手になる子が多いと思います。小学校で学んだ算数とのつながりが感じられなければ、一層その傾向は強くなるのではないかと考えています。
------	---

大槻教育長	他にご意見はございませんか。
西家委員	授業の中で学ぶのは当然のことなのですが、中学校の数学の授業となると、得意な子は授業だけで理解できるかもしれませんが、そうではない子にとっては、授業だけで理解しにくい場合は必ず出てくると思います。その場合、もちろん先生に聞くというのも良い方法ですが、自分で教科書を見て、考えて、理解できるようになる力も大切だと思います。そのような場面を考えると、東京書籍、数研出版、日本文教出版の3社が分かりやすいと感じました。 その中でも、日本文教出版は、子どもたちに「学び方を学ばせる」という部分が、教科書の各学年のはじめ4ページから10ページに「学びのポイント」「学びに向かう力」「数学的な見方・考え方」「ICTの活用」ということで分かりやすく示されており、自ら学ぶことを大切にしており、良いのではないかと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
深堀職務代理者	先ほど意見が上がっていました小学校からのつながりについては、たしかに重要な視点になると思います。ただ、一方で中学校になってからというより、すでに中学校に上がる段階で、子どもたちの学力差が、拡大されている教科の一つだとも思っています。そういう意味では、西家教育委員がおっしゃった自ら学びやすい教科書の視点も大切ですし、その学力差をカバーしながら1冊の教科書で授業を進めていくことが重要だと思います。問題の難易度のバランスも大事なポイントですが、新興出版社啓林館や数研出版は少しレベルが高いと感じました。 日本文教出版については、難易度も、学力の違う子どもたちが使うという面でもバランスが良いのかと思いました。選定委員会で、何か意見はありましたか。
木村選定委員	学力差をカバーしながら1冊の教科書で授業を進めるという話がありましたが、その点では、日本文教出版は「めあて」があるため、考え方、解答例と1単位時間の進み具合が非常にすっきりしており、他社と比較して、分かりやすく情報量も適度であるとの意見がありました。 問題の難易度については、数研出版は、これまで非常に難しい問題が多い印象であったが、問題のレベルがある程度抑えられ、非常に見やすくなったとの意見がありました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	各社とも良くできており、優劣の判断をしかねましたが、皆さんの意見を踏

大槻教育長	まえ、日本文教出版が、基礎基本の定着に重きを置いており、子どもたちの学力差が大きい中で一番相応しいのではないかと思います。 他にご意見はございませんか。
小谷委員	図形について、苦手意識を持っている生徒がいると思います。小学校の算数では、実際に作業を伴いながら学ぶ場面がたくさんあるのですが、中学でも手で触れるような付録が多く1年生の教科書についていることに興味を持ちました。これなら、イメージしやすかったり、やってみたい気持ちも膨らんだりするのかなと思います。 大日本図書は、2年生で考える楽しさを考えよう、という呼びかけが苦手意識を克服して良いと思います。また、活用・探求のコーナーで思考力を伸ばすこともでき、伸びしろがあると思いました。 数研出版は少しでしたが、東京書籍、教育出版、大日本図書、学校図書などはカラーになっている工夫もありました。 立体の分野では、日本文教出版が、子どもが興味を持ちやすく、イメージしやすいように特に工夫していました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	私自身も数学が苦手なのですが、苦手意識を持つ原因に、日常生活と数学との関連性を見出しにくいということが挙げられるのではないかと考えています。 日常生活との関連性については、各社工夫はされていると思いますが、その辺りについて、選定委員の方でももう少し詳しくご説明をお願いします。
木村選定委員	日常生活との関連性は、今回の教科書の改訂のポイントの一つで、いずれの発行者も日常の部分を導入に織り込んでいます。日常的なことを導入として扱い、そこから数学的なこととして学んで、一番後ろのコラムで活用するという流れになっており、各社大きな差異はありません。 新興出版社啓林館と日本文教出版では、理科と関連した内容も扱っており、教科横断的に学ぶことができるという点で良いという意見が出ました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、教科横断的な視点も含め、日常生活との関連性を持たせる工夫がされているという点、自ら学ぶときにも使いやすい点、問題の難易度や量のバランスが良いという点などから、「日本文教出版」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。

【異議なし】

それでは、種目数学は、日本文教出版の「中学 数学」を採択することに決定します。

理 科

次に、種目理科についてご審議をお願いします。理科は、「東京書籍」と「大日本図書」、「学校図書」、「教育出版」「新興出版社啓林館」の5社です。選定委員会からは、

東京書籍は、

- ・2次元コードから、観察・実験に関する動画など、学習したことを習得し、理解を深めるために役立つコンテンツを活用することができる。また、2次元コードから読み取るデジタルコンテンツは単元ごとに整理され、活用しやすい形になっている。
- ・単元末の「学習内容の整理」「確かめ問題」「活用問題」で振り返ることができるよう取り扱われている。また、他教科との関連について「〇〇で学ぶこと」と示されている。

大日本図書は、

- ・単元末の「まとめ」「単元末問題」「読解力問題」で、ふりかえることができるよう取り扱われている。また、他教科との関連について「つながる」マークで示されている。
- ・「科学のあしあと」や「くらしの中の理科」などの科学コラムで、学習と関連する身の回りの内容を扱い、日常生活や社会と関連付けて考えることができるよう工夫されている。

学校図書は、

- ・配当時間を工夫し、生徒の実態に合わせて、探求や定着のために活用するなど柔軟に配当できるように予備時間を多く取っている。
- ・ほぼ全ページに2次元コードが掲載され、全ての教科書紙面がwebページに掲載されている。観察・実験に関する動画など、学習したことを習得し、理解を深めるために役立つコンテンツを活用することができる。

教育出版は、

- ・重要語句については、本文上でフォントを変えて太赤字にしており、見やすく分かりやすい。
- ・巻頭「探求の進め方」で探究の過程や進め方を示している。また、科学的に探求する活動の中で、働かせたい学び方や見方・考え方について、生徒のキャラクターの発言でヒントを示すなど工夫されている。

新興出版社啓林館は、

- ・各単元に一つ、仮説や計画などを自分で考えることができる「探Q実験」が設定され、「探Qシート」を活用しながら生徒が主体的に探求できるように工

	夫されている。 ・「お料理ラボ」「お仕事ラボ」「部活ラボ」等の科学コラムや「Action（アクション）活用してみよう」において、学習と関連する身の回りの内容を扱い、日常生活や社会と関連付けて考えることができるよう工夫されている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
久米委員	好き嫌いがはっきりする教科だという印象を持っているのですが、得意不得意に関わらず学びやすい教科書という視点で、選定委員会で何か意見はありましたか。
上田選定委員	得意な子どもにとっては、理科としての質や深まりを考えると、新興出版社啓林館が良いのではないかという意見が出ました。 一方で、苦手な子どもにとっては、東京書籍が望ましいのではないかという意見が出ました。
久米委員	今、新興出版社啓林館と東京書籍の話が出ましたが、どちらの面も補えるような教科書が理想的だと思います。新興出版社啓林館と東京書籍で、他に何か差異のある部分はありますか。
上田選定委員	単元の配列に差異が見られました。新興出版社啓林館は、3年間、全部同じ系列で並んでいます。実際に授業するときには、新興出版社啓林館の教科書通りに授業をすることは、まずありません。季節的なこと、自然が関係する問題や実験室の使用の問題などがあり、組み替えてやっている状況です。配列という点では差異はあるものの、問題はないということになります。 ただ、柔軟に組織配列を入れ替えるとなると、指導者の経験年数も関係してくることになります。経験年数が非常に浅い先生が、教科書通りにやるケースとしては東京書籍の方が良く、中堅以上であれば新興出版社啓林館の方が良いという意見でした。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
西家委員	配列に差異があるということは、現在使っている東京書籍から別の教科書にかわった場合、子どもたちに影響が出ないか気になりました。
大槻教育長	学習指導要領で学年ごとに指導事項が示されていますので、出版社が変わっても子どもたちに影響を及ぼすことはありません。あくまでも、学年の中での配列が異なっていて、その中で柔軟に扱うということです。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。

小谷委員	私も、5社の中では東京書籍と新興出版社啓林館が優れていると思いました。 東京書籍は、フォントサイズなどが見やすく、イオン化傾向が詳細に記載されており、科学と探求心をわき立たせるような点が良かったです。ただ、問いが一番目立ってしまっているのはどうなのかなと思いました。 新興出版社啓林館は、図解入りで丁寧に説明されており、磁力などリアルにサイエンスを説明している点が良かったです。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	新興出版社啓林館はハイレベルな問題を取り扱っているため、理科嫌いな子を、さらに理科嫌いにさせないことがポイントになると思いますが、全国学力・学習状況調査の結果等も含め、選定委員のお考えをお聞かせください。
上田選定委員	本市における全国学力・学習状況調査の理科の結果については、大阪府平均とほぼ同程度ですが、大阪府と全国を比較すると、明らかに厳しい状況です。このような結果を踏まえますと、理科離れを加速させないということは、やはり大事な視点であり、科学的な思考をしっかりと身に付けさせることで、理科離れの加速を防ぐことができると認識しています。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、理科としての質や深まりがみられる点、科学的な思考の流れやモノの見方・考え方を育成していく点などから、「新興出版社啓林館」が適切であるということになります。ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目理科は、新興出版社啓林館の「未来へひろがるサイエンス」を採択することに決定します。 音 楽（一般）（器楽） 次に、種目音楽についてご審議をお願いします。音楽（一般）、音楽（器楽）ともに、「教育出版」と「教育芸術社」の2社です。選定委員会からは、 音楽（一般）について 教育出版は、 ・学年ごとに選べる多様な合唱曲がアルバムのように掲載されており、生徒の興味やレベルに合わせて選択できるよう工夫されている。鑑賞教材も各時代の有名な作曲家の作品が含まれており、幅広い音楽の世界を学べる。 ・歌唱、鑑賞、創作といった領域ごとに色分けされており、視覚的に内容を把

	握しやすくなっている。また、基本的な学習内容をふり返ることができるページや、関連教材を対比しながら学べるような構成になっているため理解が深まる。 教育芸術社は、 ・各ページに生徒が考えるための問いかけがあり、生徒は課題を意識しながら学習に取り組める。また、合唱曲に力を入れており、新しい合唱曲も取り入れられているため、合唱活動を楽しむことができる。 ・著作権についての解説もあり、ルールを守って音楽を楽しむ姿勢を養える。さらにリズムゲームやリズムアンサンブルなどの創作活動があり、音楽が苦手な生徒でも楽しみながら学べるよう工夫されている。また、QR コードを使って指揮の動画をみたり、自宅で合唱の練習ができたりするような工夫もされており、主体的な学びを促している。 音楽（器楽）について 教育出版は、 ・リコーダーの曲が短くて練習しやすく、初級から中級、さらに発展的な合奏へと段階的に難易度が上がるように構成されているので、自分のペースで上達に向かえる。 ・世界の音楽や諸外国の楽器を紹介し、その背景にある文化を考えさせる工夫がされている。また、QR コードを使って各楽器の演奏法を音声や動画で確認できるようになっており、子どもたち自ら学びに向かいやすくなっている。 教育芸術社は、 ・教科書には、ヴィヴァルディの「春」や「ブルタバ（モルダウ）」、テレビのテーマ曲や映画の名曲など、誰もが知っている楽曲がたくさん掲載されており、子どもたちが楽しく親しみやすい。 ・各楽器の演奏姿勢や構え方、演奏方法がカラー写真で詳しく説明されている。また、QR コードを使って各楽器の音色や演奏方法を音声や動画で確認できること、リコーダーの運指表やギター・キーボードのコード表などがあることなど、自主的に学習がしやすいように工夫されている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
西家委員	QR コードの活用により、生徒が主体的に学ぶことができる工夫がされているという答申がありましたが、1人1台の GIGA 端末を活用することで、学びの幅が広がることは興味深いです。選定委員会で、QR コードに関する議論は何かありましたか。
島居選定副委員長	教育芸術社の方が、一般・器楽ともに QR コードの掲載数が多いという話が出ました。しかしながら、鑑賞説明などの QR コードが多く、鑑賞曲での解説や創作活動等において、高度なものも含め内容が充実しているのは、教育出版であるとの意見が出ました。

大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	教育出版の教科書では、コンピュータでの作曲について、丁寧に記載しているのが良いと思いました。 また、比喩を上手に使って指揮を説明しているのが、子どもたちにとって非常に分かりやすいのではないかと感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
酉家委員	2社ともに、最初のページでミュージシャンなどの紹介をしているのですが、既に子どもたちが知っている方々を扱うのではなく、音楽の幅を広げ、見識を深められる内容が望ましいと思いました。その点で、教育出版の方が、より色合いが合っている気がしました。現場の先生方の意見を教えていただけますか。
木村選定委員	教育芸術社は、中学生の子どもにとって馴染みがある人物を扱っており、教育出版が扱っている雅楽の方などは、あまり馴染みがないだろうという意見が出ました。 新たな学びがあるという点で、教育出版の方が望ましいと考えます。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
久米委員	キャリア教育にもつながる「作曲」を学ぶページについてですが、教育出版は、「CMソングを作ろう」という身近な題材になっている点が良いと思いました。子どもたちが、「取り組もう」と思える題材かどうか重要です。選定委員会で、何か意見はありましたか。
島居選定副委員長	教育出版は、視覚優位のデザインになっており、また、取り組みやすい内容であるとの意見が出ました。 教育芸術社は、リズムの要素と順次進行や跳躍進行などの「音がつながる、つながらない」を同時に意識させるという内容があり、子どもにとって難しいのではないかと思います。教師にとっても難易度は高いという意見が出ました。
久米委員	音楽の教科書では、鑑賞曲紹介に割くページ数も多いですが、2社ともに、鑑賞曲の選曲はそれほど差が見られないとはいえ、教育出版の「ボレロ」は衝撃的かつ印象的で良いという印象を持ちました。音楽歴史をたどりながら、多種多様な楽器の音色の違いを1曲から聴くことができ、また、音楽的感性を育むのに素晴らしい選曲だと思いました。
島居選定副委員	特にこのことについて議論を交わしたわけではありませんが、確かにラヴェルの「ボレロ」を初めて聴くと、出会ったことがない音色や響きで、かなり衝

大槻教育長	撃を受けると思います。「ボレロ」の管弦楽の音色や響きの魅力は、近代音楽における「混合音色」と「近代和声」だと思っています。その観点からも、そのあとのページに近代和声を駆使した「火星」を配置している教育出版の方が望ましいのではないかと思います。 他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、創作の活動について生徒が取り組みやすい工夫がされている点、QR コードの内容が充実している点などから、「教育出版」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目音楽（一般）（器楽）は、教育出版の「音楽のおくりもの」を採択することに決定します。 美 術 次に、種目美術についてご審議をお願いします。美術は、「開隆堂出版」「光村図書」「日本文教出版」の3社です。選定委員会からは、 開隆堂出版は、 ・視覚的な表現が豊かで、立体的な油絵のようなデザインが特徴的である。ページ構成が新しく、視覚的にも理解しやすい。 ・QR コードが付属しており、これを使って補充的な学習や作品の詳細な理解が可能となる。ウェブサイトアクセスすることで、生徒は自主的に深い学びを進めることができ、自身の作品をより高めるための手助けになると考えられる。 光村図書は、 ・ページ構成が整理されており、使いやすい。また、具象、抽象、木彫、石彫などの表現方法が詳しく説明されている。 ・鑑賞分野もバランスよく掲載され、各単元との関係が明確に示されている。専用のアイコンを用いて他教科とのつながりがわかりやすく示されており、使いやすい。 日本文教出版は、 ・カラーページの写真が鮮明であり、余白や資料と文字のバランスも良好で美術作品の細部まで視覚的に理解しやすい構成となっている。 ・原寸大の美術作品が教科書に掲載されており、生徒が実物に近い体験を通じて学べる環境が提供されている。また、QR コードを活用した学習資料や商品パッケージデザイン、都市計画デザインなど実生活とのつながりを感じやすい。
-------	---

	などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
中西委員	開隆堂出版には、「枯木鳴鵲図」という和泉市の久保惣記念美術館の作品が掲載されていました。本市の教育大綱でうたわれている「郷土を愛する子どもたちを育てる」という意味では、本当に貴重であり、ぜひ本市の子どもたちに学ばせたいと思いました。
大槻教育長	私もそう思います。本市の子どもたちは、小学校６年生で文化芸術科学ふれあい体験事業として、久保惣記念美術館に見学に行きます。そのような身近な場所に、教科書に掲載される貴重な作品があることは、それだけでも興味が高まるものです。 他にご意見はありませんか。
久米委員	日本文教出版は、「神奈川沖波浪裏」という世界で最も有名な浮世絵が原寸大で載っています。 光村図書には、「鳥獣戯画」と「神奈川沖波浪裏」の原寸大が掲載されています。大きさが良く分かるよう各社工夫しており、素晴らしいものだと感じました。
大槻教育長	他にご意見はありませんか。
小谷委員	日本文教出版では、デザインにまちづくりがあるなど、机上から飛び出して、生活空間や街づくりまで及び、視野が広いと思います。あらゆるところのデザインに思考を広げているのが良いと思います。 実感を伴うという点では、開隆堂出版の教科書を手に取ったときに、まず驚きました。教科書の表面が油絵のような感じになっており、手で触れるだけで感性に訴えかけるようになっているのは興味深かったです。選定委員会で何か意見はありましたか。
阪下選定委員	選定委員会でも同じような意見が出ました。私自身も、最初触ったときは驚き、表紙の絵を見ながら２度３度と触れながら確かめました。油絵に触れたことがない生徒にとっては新鮮で、魅力的な工夫がされていると感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	開隆堂出版は、スケッチを大切にしている点や、「世界遺産と美術」というページがユニークで良いと感じました。 日本文教出版は、デザインにまちづくりがあり、視野が広い教育が盛り込まれていると感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。

深堀職務代理者	今は、ネット検索するとすぐ画像が出てきて、技術的にもコピーが容易にできます。子どもたちに著作権という知識がなければ、知らず知らずに権利侵害をしてしまうかもしれません。 開隆堂出版は、著作権について、1年生の教科書で解説しており、著作権侵害になる事例も挙げています。他社にも、注釈で著作権について少し表記がありますが、ここまで詳しく書かれているのは開隆堂出版のみでした。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、表紙の手触りに工夫がされていたり、原寸大が感じられる工夫がされていたりする点、久保惣記念美術館の作品が掲載されている点、著作権について詳細な記述がある点などから、「開隆堂出版」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目美術は、開隆堂出版の「美術」を採択することに決定します。 保健体育 次に、種目保健体育についてご審議をお願いします。保健体育は、「東京書籍」と「大日本図書」「大修館書店」「Gakken（学研）」の4社です。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・各単元「見つける」「課題の解決」「広げる」の構成になっており、自ら学びやすい構成となっている。 ・デジタルコンテンツがとても豊富で、QRコードを使って関連資料にアクセスできる機能があり、文字だけの説明ではなく、動画等でも学ぶことができる。 大日本図書は、 ・本文や資料が左右に整理されて配置されているため、見やすく、内容が理解しやすい。特に「ねらい」が明確に示されている点がわかりやすい。 ・オリンピックやパラリンピックに加えて、障がいをもつ人々が一緒にできるスポーツ「アダプテッド・スポーツ」の紹介があり、多様性やインクルーシブについて学べる。 大修館書店は、 ・文章がわかりやすく、余白が多くなったことで、全体的に内容が整理されていて見やすい。 ・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」にそって整理されているため、生徒にとって理解しやすく、指導もしやすい。章ごと

	にまとめや章末問題があり、これらも３観点で整理されている点もわかりやすい。 Gakken（学研）は、 ・解説文の量が少なく、要点がまとめられていて読みやすい。また、重要なポイントが簡潔に説明されているので理解しやすい。 ・授業の始まりに「ウォームアップ」の問いがあり、導入部分で興味・関心を持ちやすい。また、章末の「探求しようよ！」というコーナーがあり、自分で調べたり、考えたりする力を養うことができる。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
酉家委員	不登校等の未然防止という観点からも、ストレスについて学ぶことは重要であると考えます。各社１年生の段階でストレスマネジメントについて取り扱っていますので、大きな差異はないと思いました。 リラクセーションの方法を、東京書籍と大日本図書は巻末や章末の資料の中で扱っているのに対し、Gakken（学研）と大修館書店は単元として大きく扱っているのが良いと思いました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	大修館書店は、ストレスの対処方法として信頼できる人や専門家に相談するという記載をしており、その中で、スクールカウンセラーとスクールソーシャルワーカーについて触れていました。スクールソーシャルワーカーなどが果たす役割が今後ますます重要になっていく中で、子どもたちにそれらの存在を知らせる意味でも良いと思いました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
酉家委員	大修館書店は、「いじめられてるあなたへ」という文章を掲載しているのが印象的でした。子どもが学校でいじめを受けて、自ら命を絶ってしまうという社会問題がありますが、ストレスでしんどくなったら学校に行かなくてもいい、いじめから逃げてもいい、という非常に重要なメッセージが盛り込まれていると感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
深堀職務代理者	大修館書店は、交通事故の扱いのところで「中学生では自転車事故が多い」と端的に示したタイトルになっており、子どもたちが自分事として捉えやすいと思いました。 大修館書店は、性的マイノリティの LGBT について、特集というページで他社と比べてかなり踏み込んで扱っており特徴的でした。生徒に考える機会を持た

	せるという点で良いと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
酉家委員	薬物乱用防止について各社を比較してみました。いずれの教科書においても、複数ページにわたり丁寧に扱われていましたので、大きな差異はないと感じました。教科書で学ぶことと薬物乱用防止教室とをつなげて、子どもたちが自分事として考えられる機会にしてほしいと思いました。 また、大修館書店は、スマホの習慣の見直しやインターネット依存チェックなど健康への影響にも触れながら説明しているところが良いと思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	東京書籍は、エイズ、心の病、LGBT、ストレス対処など詳しく説明しており、非常に分かりやすいと思いました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
久米委員	中学校学習指導要領に「心肺蘇生法などを行うこと」が明記されていますが、ニュース等で心肺蘇生法や AED により命が助かったということも聞きます。中には、中学生が行動した結果、助かった命があるということも聞いたことがあります。 知識を頭に入れるだけでなく、いざというときに行動に移せるように学んでほしいと願っています。そのような視点で、選定委員会の中で交わされた意見があれば教えてください。
大吉選定委員	心肺蘇生法も AED も、正しい知識と行動力があれば、中学生でも十分行えることなので、ぜひ身につけてほしいと思っています。いずれの教科書もフロー図等を用いて分かりやすく記載されていました。 AED の使用方法を説明するページでは、大日本図書と大修館書店は救急隊ではなく生徒が実際に行っている写真を使っており、自分事として捉えることができる点が良いと思いました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、ストレス対処やリラクセーションの方法、性の多様性などを丁寧に扱っている点、心肺蘇生法や AED について、行動に移しやすいような工夫がされている点などから、「大修館書店」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。

	【異議なし】 それでは、種目保健体育は、大修館書店の「最新 中学校 保健体育」を採択することに決定します。 技 術 次に、種目技術についてご審議をお願いします。技術は、「東京書籍」と「教育図書」「開隆堂出版」の３社です。選定委員会からは、 東京書籍は、 ・各編の導入には学ぶ内容と到達目標が示され、見通しをもって学習を進められるように配慮されている。また、各節のはじめに学習課題を設け、最後にはまとめの活動を設けているため、学んだことを再確認しやすくなっている。 ・写真やイラストなどの資料を豊富に用いることで、学習への興味関心を高めやすい。 教育図書は、 ・生徒が問題発見から解決までの過程を自分ですすめられるように配慮されている。また、「もっと知ろう」や「先輩に聞いてみよう」といったコラムを通じて、生徒の興味関心を引き出し、理解を深める工夫がされている。 ・「技術を見つめよう」「技術を生かそう」「未来をつくろう」の３つのセクションで構成されており、各学習内容を順序だてて学べるようにしている。また、各編の内容が系統的に進められるようになっており、学習の見通しが持てるようになっている。 開隆堂出版は、 ・全体的に系統的かつ発展的に組織されており、授業時数や多様な指導計画に対応できるように配慮されている。また、技術分野の学習の流れがわかりやすく、各内容の学習の見通しがつきやすいようになっている。 ・家族や友人、地域の人たちとのふれあいやかかわりを通して、感謝の気持ちや自分や他者の尊重、男女平等、家庭や地域への協力などの態度を育むように配慮されている。また、UD フォントを使用してすべての生徒が読みやすくなるようにしている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。 小谷委員 教育図書と東京書籍の２社が良いと思いました。 教育図書は、具体的なアイデアが記載されており、ロボットなどが自分で作れる技術であることがよく理解できる内容となっています。 東京書籍は、課題解決をベースに木材、農業、エネルギー、PC まで現代社会の技術を分析している点、また、Society5.0 に言及し、国全体で向かっている方向性をまとめている点が良いと感じました。
--	---

大槻教育長	他にご意見はございませんか。
西家委員	3社とも実習例が掲載されているのは良い印象を持ちました。技術科は、これから子どもたちが自立して生活していくという視点において大切なものだと思います。その点で、東京書籍が他社よりも掲載数も含め充実しており優れているという印象を持ちました。 子どもたちの生活とのつながりという視点で選定委員会において何か意見はありましたか。
上田選定委員	確かに、東京書籍の実習例は他の2社よりも多く掲載されており、子どもたちにとってはイメージしやすいものとなるのではないかという意見がでました。 また、各社ともに身近な生活用品や材料、エネルギー、情報などの内容を通して、実生活に結びつくように作られています。イラストや4コマ漫画を使って学びやすくし、関連する業種や職種のインタビューを掲載することで、実社会との関連を意識させていました。加えて、生徒に実生活や社会での役割に気づくような工夫がされていました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
久米委員	QRコードについては各社掲載されていましたが、東京書籍は他の2社よりもかなり掲載数が多く、内容も「動画」「シミュレーション」「思考ツール」「ワークシート」「クイズ」「資料、図鑑」など充実していました。 実習は、個人での作業となるため、進捗状況が一人ひとり違ってくことや、不登校等の生徒など、個別最適な学びをサポートするという点においては、補助資料が充実していることは、非常に有効であると感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
深堀職務代理者	技術の見方・考え方について、3社とも記載していますが、その中で子どもたちが興味をもって理解しやすいと感じたのは東京書籍でした。漫画やイラスト、図を用いて「技術とのかかわりの視点」と「最適化の視点」を分かりやすく表現されていました。 また、様々な問題解決例を扱っています。例えば、生徒の興味・関心を引き出す例として、「携帯型扇風機」「AI 翻訳アプリ」「防犯システム」「端材を使ったDIY」などが多数示されており、技術と実生活との関連に気づきやすくなっているところが良いと感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、課題

	解決をベースに現代社会の技術を分析し、Society5.0にも言及している点、実習例の掲載が充実している点、生徒の学びの支援となるQRコードの内容が充実している点などから、「東京書籍」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目技術は、東京書籍の「新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology」を採択することに決定します。 家 庭 次に、種目家庭についてご審議をお願いします。家庭は、「東京書籍」と「教育図書」「開隆堂出版」の3社です。選定委員会からは、東京書籍は、 ・QRのコンテンツにより、実習の内容（基礎縫いや野菜の切り方など）を理解等に応じて何度も確認することができる。 ・実生活や日々の生活に関連した内容が多く、授業の広がりをイメージしやすく、子どもたちが実際の生活に役立つ知識を学べるように工夫されている。 教育図書は、 ・「やってみよう」や「考えてみよう」など、活動を促したり、学習の振り返りをしたりすることができる。また、「めあて」「キーワード」が最初にある、内容の確認しやすい。 ・住まいの防犯に関するコラムがあり、防犯意識を持つことの重要性を学べる内容が含まれており、特徴的である。 開隆堂出版は、 ・内容がとても豊富で、高校で学ぼうような内容も含まれているため、幅広い知識が得られる。 ・各ページの下に設けられている豆知識は、各項目や該当ページの単語について、生徒の疑問や興味関心にこたえる内容となるよう工夫されている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
深堀職務代理者	3社の中では、教育出版が、情報量が適切で分かりやすいと感じました。 答申の中で、開隆堂出版について、内容がとても豊富であり幅広い知識が得られるとありましたが、子どもたちにとって内容が充実しているのであれば、それは魅力の一つだと思います。一方で、情報の多さがデメリットになることもあると思いますし、社会の歴史のところでも発言したのですが、先生の力量が問われると思います。その辺りは大丈夫でしょうか。
上田選定委員	情報量の多さについては、先ほど同様、「子どもが学び取る」授業の実現をす

	るために、より適したものだという意見が出ました。 また、力量については、家庭科の教員は、授業時数の点から各学校にほぼ1名となっており、特に、経験年数が短い教員が教科書に記載の内容を全て指導する必要があると捉えてしまった場合、内容が多すぎることはデメリットになりかねません。しかし、たくさんの情報から取捨選択しながら、授業を進めることを考えた場合、内容の充実度の高さは生徒が学ぶためのものとして、何よりのメリットとなるという意見が出ました。 ただ、経験年数が短い教員へのサポートは必要不可欠です。本市では、教育研究会が教科ごとにあり研究主題を設定し研究を行っています。家庭科だけではありませんが、新たに教科書を採択したとき、特に採択する出版社が変わったときには、研究や情報交換を丁寧に行っているため、経験年数が短い教員にかぎらず、スキルアップを図る場となっています。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	開隆堂出版は、男女共同参画社会や LGBT など多様な社会について記載しており、好印象でした。 また、高断熱高気密住宅についても正しく記載しており、内容が充実していると感じました。
大槻教育長	本市でも、ズボンやスカートなど制服の選択については自由としており、身近なところから多様性を認め合える姿を取り上げているのは良いことだと感じます。 他にご意見はございませんか。
久米委員	各社の「家庭とは何か」という定義について表現が異なる点がありました。例えば、開隆堂出版では家族関係やヤングケアラー・児童相談について触れており、教育図書では漫画やドラマを通じて共感を生む紹介がされていました。 また、家庭・家族という点でみると、いずれの教科書も多様な家族があることを取り上げていましたが、特徴として教育図書はアニメを取り入れていました。開隆堂出版と東京書籍は絵本を通して紹介していました。選定委員会で何か意見はありましたか。
上田教育指導監	委員ご指摘の通り、家族関係やヤングケアラー、児童相談については、やはり開隆堂出版が非常に詳細な記載をしているという意見が出ました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
酉家委員	アニメや絵本はどちらの切り口でも、子どもたちの興味を引くものだと思います。その点では、教育図書がアニメを取り入れる工夫をしていたのに対し、

	開隆堂出版は大谷翔平選手を扱う工夫がされており興味を引くように取り扱われていることが印象深かったです。
深堀職務代理者	契約や消費者トラブルに関する内容で比較すると、教育図書は圧倒的に正確で分かりやすかったように感じました。選定委員会で何か意見はありましたか。
大吉選定委員	教育図書は、フローチャートなどのイラストがあり分かりやすいとの意見がありました。 開隆堂出版は、取消ができない契約例など具体的でリアルな話が載っており、消費者トラブルや契約の怖さを学べる点が興味深いとの意見がありました。 保護者としての意見になりますが、子どもが中学生のうちに関わることができませんが、今後、高校や大学、社会に出ていく中でいつまでも親が見ていくことができないので、そういう点で分かりやすく表現されているのはありがたいというのが正直なところです。
深堀職務代理者	社会に出てから、知らなかったとならないよう、中学生の間に正しい知識を身につけていただきたいと思います。教科書だけでなく、補助的な資料も使って指導していただければと思いました。
中西委員	私も、開隆堂出版の内容が一番充実していると思いますが、本来高校で学ぶ内容まで入っており、家庭科専門の教員が少ない中、個々の教員の力量任せにならないようにすることが大事だと思います。先ほど深堀職務代理者からご指摘のあったとおりで、経験年数が短い教員へのサポートはきちんとお願いをしたいと思います。サポート体制ができてから大丈夫ということではなく、サポート体制をどう強化していくのかを追及していただきたいです。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、男女共同参画社会や LGBT など多様な社会についても触れ、内容が充実している点などから、「開隆堂出版」が適切であるということになります。ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目家庭は、開隆堂出版の「技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ」を採択することに決定します。 英 語 次に、種目英語についてご審議をお願いします。英語は、「東京書籍」と「開

久米委員	隆堂出版」「三省堂」「教育出版」「光村図書」「新興出版社啓林館」の6社です。 選定委員会からは、 東京書籍は、 ・他社と比較し、1ページの文量が多く、読むことに重点を置くことができる。 ・各Unitで目標→展開→grammarでターゲットとしている文法事項を習熟できるようにできるようになっている。 開隆堂出版は、 ・「Our Project」で生徒たちが主体的に学び、発信する授業展開を組み立てることができるため、非常に良い。 ・ところどころに「small talk」があり、巻末の表現集で使用例を挙げ補助している。 三省堂は、 ・他社と比較し、1ページの文量が多く、読むことに重点を置くことができる。 ・「Role play sheet」があり、発展的なスピーキングの活動が行えるようになっている。 教育出版は、 ・1年生のはじめの内容が非常にやさしい内容であり、小学校と中学校の接続に配慮されている。 ・新出の文法事項については、各単元のページで気づきを促し、「key sentence」や「grammar」等でまとめられている。 光村図書は、 ・Speakingの育成に力を入れており、Speakingの帯学習ができる教材がある。また、retellの教材にも生徒の活動を補助する写真があるなど充実している。 ・各学年の教科書の最後のあたりに「英語の学び方ガイド」があり、学習の仕方へのアドバイスが記載されており、家庭学習で役立てることができる。 新興出版社啓林館は、 ・ユニットの最後に、ふりかえりの項目等が配置されており、生徒が自ら成長を感じられるよう工夫されている。 ・生徒の発達段階に応じて身近な場面から、自分の周りを取り巻く社会的な問題へ題材が広がっていくよう配列されている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。 本市では、中学校3年生に英検3級以上の受検料補助を行っており、英語教育の指標の1つとして中学校卒業時には英検3級を取得しておいてほしいと願うところです。その点で各社を比較すると、単語量や文章量はいずれの教科書も備えていると思いました。 東京書籍と光村図書は、非常に長い文を扱っていることに加え、単に英語を読むだけでなく、グラフの読み取り等も含まれているものでした。文の量としては少し多すぎるのではないかと感じました。
------	--

大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	新興出版社啓林館の「ブルースカイ」は、非常にとっつきやすく分かりやすいページ構成になっており、一番魅力を感じました。 また、身近な問題から社会的な問題まで、非常に面白いテーマをたくさん取り上げています。世界自然文化遺産、食の多様性、3D のアートミュージアム、ユニバーサルデザイン、気候変動等について、生徒の興味・関心を広げながら現代の諸課題を英語で触れ、地球市民としての心を育てていく内容が良いと思いました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
小谷委員	教育出版が、文章から TIPS や各 LESSON がリズムよく配置されており、網羅的な学習となる点、学んだことが各 LESSON で整理されている点で良いと思いました。また、3 年生には賛成と反対に分かれるディベートがあること、各学年の巻末に長文があり、自ら挑戦できること、紙質が軽く使いやすいことも魅力的だと思いました。 英語科は、読む・書く・話す・聞く、の 4 技能を統合的に育成することがポイントになると思います。そのためには、課題の質や必然性、興味を引きやすい内容、課題について適切な補助が提供されているか、という点が重要です。選定委員会で何か意見はありましたか。
大橋選定委員長	4 技能の統合的な育成という点では、各社とも力を入れていました。その中でも、開隆堂出版の「Our Project」は、取り組みやすく生徒の興味を引く課題が示されているという意見が出ました。 例えば、3 年生では、「レストランに、SDGs の取り組みを提案しよう」という取り組みがありました。SDGs の観点も絡めて、フードロスやフェアトレード等の内容も盛り込むことができます。グループ活動としても、独自性や独創性も育めます。また、提案することはプレゼンをする力も育むことができます。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
深堀職務代理者	現在、学習者用デジタル教科書については、中学生全員がすでに使えるようになっていると聞いています。他の教科に先がけて、英語では全員が使えるようになっているということは活用するのに適しているからだと思います。QR コードと異なり、学習者用デジタル教科書であれば、そのままクリックすれば音声や動画が流れたり、補助資料を活用できたりするので非常に便利だと思います。学習者用のデジタル教科書について、各社比較してどうでしたか。
大橋選定委員長	各社工夫が凝らされており、代読だけではなく、実際の場面を撮影した動画

	やフラッシュカード、アニメーション付きの文法説明等、様々な仕掛けがありました。自主学习、家庭学習を支援するうえで充実した内容になっているという意見が出ました。不登校等により、学校で授業を受けることができない生徒にとっても、自ら学習を進めやすくなっているという点は大きなメリットであり、各社活用しやすいものとなっていました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
西家委員	昨今、小学校から英語を学ぶ子が増え、中学校入学の時点ですでに差がついてしまっているというケースもあるかと思います。英語が苦手な子に対して、理解を助け、支援するような工夫がされている教科書が望ましいと思います。
久米委員	英語が苦手な子にとっては、挿絵が非常に支援になると思うのですが、開隆堂出版は、適度に挿絵があり、ポイントとなる単語の色使いも含め、分かりやすい内容だと感じました。例えば、Retell の中で、全て分からなくても、こんな場面があったなと思い出せれば、吹き出しを埋められるように工夫がされていました。 文法用語の説明については、開隆堂出版と新興出版社啓林館がきちんと記載しており、非常に良いと思いました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、4 技能を統合的に育成する工夫がされている点、苦手な生徒の学びへの適度な支援がなされている点などから、「開隆堂出版」が適切であるということになりますが、ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目英語は、開隆堂出版の「Sunshine English Course」を採択することに決定します。 道 徳 次に、種目道徳についてご審議をお願いします。道徳は、「東京書籍」と「教育出版」「光村図書」「日本文教出版」「Gakken（学研）」「あかつき教育図書」「日本教科書」の7社です。選定委員会からは、東京書籍は、 ・第1教材の直後に「学習の流れ」が配置されており、どのように取り組んでいくのかが示され、生徒がどのようなことについて考えるのか見通しを持つことができるようになっている。 ・いじめや命を考える項目がまとめて配列されており、集中的に深く考えられ

	る内容になっている。 教育出版は、 ・各教材の最初に導入の発問があり、学習内容がわかりやすく設定されており、コラム「広場」では、多角的な思考を体験できる工夫がされている。 ・各学年に「いじめを考える」「命を考える」というユニットが設定されており、これにより自分らしく生きることについて集中的に深く考えることができるようになっている。 光村図書は、 ・各ユニットにテーマがあり、その中で複数の教材を使って集中的に同じテーマを学べる仕組みになっている。 ・漫画や図が多く使われているため、子どもたちの関心をひきやすい。 日本文教出版は、 ・長い間使われている定番の教材が多く、生徒の心を揺さぶる内容となっている。 ・道徳ノートがあり、各教材での学習内容が確認できるようになっている。また、学期末の振り返りページが配置されており、生徒が自身の成長をみとれるようになっている。 Gakken（学研）は、 ・命の教育を最重点のテーマとして取り扱い、命の尊さ、人権、多様性、いじめの防止を集中的に学習できる内容になっている。 ・「クローズアップ」というページがあり、教材に関連した情報を異なる視点から提供し、自分で考える仕組みとなっている。 などと答申をいただいておりますが、何かご意見はございませんか。
久米委員	教育出版は、いじめについて教室の中での出来事を詳しく記載していたのが非常に良いと思いました。選定委員会で何か意見はありましたか。
阪下選定委員	いじめについては、何度も繰り返し出てきたり、ユニットを組んでまとめて取り扱ったりするなど、各社重点を置いて取り扱っているという意見が出ました。 取り扱いについては、日本文教出版は 10 教材、Gakken（学研）は 8 教材、東京書籍と教育出版は 3 教材程度で、ややばらつきがありました。特に日本文教出版が重点的に取り扱っており充実しているという意見が出ました。
小谷委員	東京書籍の付録の「女子昔ばなし」がかなり逆説的で興味深いと思いました。 また、キャリアやウェルビーイングの取り扱いという点で、日本教科書が印象に残っていますが、選定委員会で何か意見はありましたか。
阪下選定委員	日本教科書は、ウェルビーイングカードが用意されており、授業の中で必要に応じて、生徒が考えを広げたり深めたりする一助として使えるという意見が

	ありました。活用するにあたっては、効果的な場面を見極める必要があるという意見や、道徳だけでなく他の教科でも活用できるのではないかという意見も出ました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
西家委員	昨年度の小学校の道徳の採択時に、道徳ノートについて議論されたと記憶しています。道徳ノートの有効性等について、選定委員会で何か意見はありましたか。
島居選定副委員長	道徳ノートは、日本文教出版の特徴の一つで現場でも使いやすいという声があります。道徳の授業は、ローテーション道徳として様々な教員が様々な学級で授業を行っている学校が多くあるため、自分が授業を行う学級の生徒が前回の授業でどのような考えをしたのかを事前に把握しやすいという意見や、授業内容に一貫性を持たせやすいとの意見がありました。また、教員の経験年数に関わらず、心のノートがあるほうが授業をしやすく、QRコードで電子版も使用できるようになっており、さらに使いやすくなっているとの意見が出ました。
西家委員	道徳ノートが有効だということはよく分かりました。日本文教出版以外にも、自分の学びを記録するワークシート等の付属があったと思います。道徳ノートを使用しない場合、どのようにワークシート等を使用するのでしょうか。
島居選定副委員長	学校によってやり方が違うのですが、道徳ファイルや道徳用のノートを作成すると考えられます。以前はそのように対応していた時期もあります。たとえば道徳ノートがあったとしても、状況に合わせて独自のワークシート等を併用することもあり、そのようなプリントを貼ったり、ファイリングしたりしています。 道徳ノートが無ければ、ファイルやノートを作るという作業的な手間については増えますが、無ければ授業ができないというわけではありません。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
中西委員	子どもたちにとって学びやすいという点で総合的に考えると、日本文教出版が良いのではないかと思います。いじめについて重点的に取り扱っているというだけでなく、人権問題、子どもの貧困、ヤングケアラー、認知症等、心を揺さぶられ、考えさせられる教材がたくさんありました。 道徳ノートについては、現場の教員の評価は非常に高いと思いますし、しっかりと学校現場に定着しているということを、今回の議論の中で感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。

久米委員	以前、道徳の公開授業で、実際に授業の様子を見させてもらったのですが、各学校、非常に工夫を凝らし、力を入れて取り組んでおり、保護者としても非常に感謝しています。 国語と違い、持ち帰って読んで勉強するものではないので、50分の授業の中で1単元を学ぶ必要があります。読みやすさも大切ですが、教員が教えきれる分量や内容であるかということが重要だと思います。その点で、日本文教出版が本市に合っているのではないかと感じました。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。
深堀職務代理者	私も日本文教出版が良いと思います。道徳は、授業の中で考えて議論し自分の考え方を整理していくというものだ認識していますが、さらにその先の行動につながっていくということが期待されていると思います。日本文教出版には、「視野を広げて」というページが設けられており、将来的な行動につなげていくという意識があると感じました。 また、「ミニ教材で考えてみよう」というページがあり、学びのイメージを持ちやすく工夫していると感じました。子どもたち自身が、自分はどのように学びを進めていくかということがイメージできることは、分かりやすさにつながると思います。
大槻教育長	他にご意見はございませんか。 ないようですので、審議をまとめますと、本市の子どもたちにとって、いじめを重点的に取り扱っている点、活用しやすい道徳ノートによりすべての教員が授業をすすめやすい点などから、「日本文教出版」が適切であるということになります。ご異議ございませんか。 【異議なし】 それでは、種目道徳は、日本文教出版の「中学 道徳 あすを生きる」を採択することに決定します。 以上で、令和7年度使用中学校及び義務教育学校後期課程教科用図書についての審議及び採択が全て終了しました。 委員の皆様、慎重なご審議ありがとうございました。最後に、本日の採択結果を確認したいと思います。事務局から報告をお願いします。
上田教育指導監	教育指導監の上田です。本日、議決をいただいた採択教科書の報告をします。種目、発行者、教科書名の順に申し上げます。

	種目	発行者名	教科書名
	国語	三省堂	現代の国語
	書写	東京書籍	新編 新しい書写
	社会 (地理的分野)	帝国書院	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
	社会 (歴史的分野)	山川出版社	中学歴史 日本と世界 改訂版
	社会 (公民的分野)	帝国書院	社会科 中学生の公民 よりよい社会を目指して
	地図	帝国書院	中学校社会科地図
	数学	日本文教出版	中学数学
	理科	新興出版社啓林館	未来へひろがるサイエンス
	音楽 (一般)	教育出版	中学音楽 音楽のおくりもの
	音楽 (器楽)	教育出版	中学器楽 音楽のおくりもの
	美術	開隆堂出版	美術
	保健体育	大修館書店	最新 中学校保健体育
	技術・家庭 (技術分野)	東京書籍	新編 新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
	技術・家庭 (家庭分野)	開隆堂出版	技術・家庭 家庭分野 自立しともに支え合う生活へ
	英語	開隆堂出版	Sunshine English Course
	道徳	日本文教出版	中学道徳 あすを生きる/道徳ノート
	以上です。		
大槻教育長	委員の皆様、今の報告内容に間違いございませんか。		
各教育委員	間違いございません。		
大槻教育長	それでは、これもちまして、議案第31号「令和7年度使用和泉市立中学校及び義務教育学校後期課程教科用図書の採択について」を終了します。 ご出席いただいている選定委員の皆様、及び本日の出席はございませんが、選定委員会に設置された調査員会の皆様には、本日までの本当に長期にわたる公正で綿密な調査・研究ごくろうさまでした。この場をお借りして、感謝申し上げます。本当にありがとうございました。 以上をもちまして、本日の臨時会は終了します。		

令和 6 年和泉市教育委員会第 2 回臨時会の様子



傍聴は当日受付しています。皆様の傍聴をお待ちしております。

傍聴方法：当日受付

開会時刻 15 分前から先着順で入室可能ですが、その時点で定員を超える場合は抽選とします。（定員数は会場により異なります。）

ただし、人事に関することなど非公開となる案件は傍聴できません。